

ご援助とご奉仕 ありがとうございます

◆ご援助いただいた方々 (敬称略・順不同)

(令和2年8月1日～令和2年10月31日)

松本五百子、ユニヴァーサル商事(株)、本榎義治、
栴井登、金沢信次、浜松ガスケツ(株)、小野江
貞夫、渥美穎司、鈴木秀長、志村俊身、小澤幸栄、
岩品勝久、鈴木國松、豊田栄子、藤沢俊光、大
隅絹子、中村まさ子、夏目友治、細江湖東簡易
郵便局、(株)大文、匿名希望2名
合計 231,138 円

◆ご奉仕のかずかず (敬称略・順不同)

(令和2年8月1日～令和2年10月31日)

- 信生寮・まじわりの家
新型コロナ感染予防のため、ご遠慮いただいております。
- 讚栄寮
新型コロナ感染予防のため、ご遠慮いただいております。
- 礼拝奉仕者
新型コロナ感染予防のため、礼拝は行っておりません。



苦情解決報告 2020年4月1日～2020年6月30日の期間

施設名	聖隷厚生園讚栄
期日	2020年4月28日
苦情内容	ご利用者より「陳述書」が職員に手渡され、特定の職員3名に対する不満が記されていた。内容として、利用者に対する職員の声かけ等について挙げられており、就労支援のやり方や関わり方など職員の対応について、とても辛く苦しい思いをしたという内容であった。施設へ入所し、健康状態が回復したことと感謝はしているが、特定の職員の関わり方などに関しては不快を感じていると申し出があった。
期日	2020年6月25日
苦情解決の結果	陳述書に記されている職員3名と面談を行った所、当該職員は声掛けや説明を行ない、支援内容として伝わっているという認識でした。あらためて職員との面談をし、ご利用者への説明・意思確認不足による一方的な支援になってしまった可能性があった事が明らかになった為、ご利用者には施設長より謝罪を致しました。その後、職員会議等で全職員に対して今後は説明・同意・確認を徹底し、ご利用者が納得された上で支援することを再確認するとともに、苦情解決委員会にて第三者委員に報告し、ご助言を頂き、再発防止に向けた取り組みにつなげていくことを確認致しました。ご不快な思いをさせ、誠に申し訳ございませんでした。

「聖隷厚生園を育てる会」へのご支援について 郵便振替口座 00880-6-15517「聖隷厚生園」

「聖隷厚生園を育てる会」は、厚生園の福祉活動が健全に継続・発展するように、助言や支援をしていくために発足しました。これからも厚生園が地域福祉推進の拠点として、その役割を担う為の取り組みをサポートしていきたいと考えております。ご支援をよろしくお願い申し上げます。戴いたご寄付は、聖隷厚生園の福祉活動にあてられます。

編集後記

秋に続き食欲が増す季節です。おでん、鍋物、カキフライ… 体調に気をつけ楽しみたいと思います。(k)

静岡県浜松市北区細江町中川7220-1 電話 053(437)4511 FAX 053(437)4526

●編集:「まじわり」編集委員会 ●編集責任者:村田孝弘 ●後援団体:聖隷厚生園を育てる会

厚生園だより

まじわり

154
2020.11 発行

第14回 聖隷厚生園学会を開催しました

ノーリフトケア

生活訓練事業所ナルド 「洗濯支援」の取り組み

讚栄寮園内作業「感染防止シールド」製作活動

ふれあい広場を開催しました!

New Face 紹介

厚生園の動き

傷ついた葦を折ることなく
ほのぐらい灯心を消すことなく
真実をもって道をしめす

(イザヤ書42章3節)



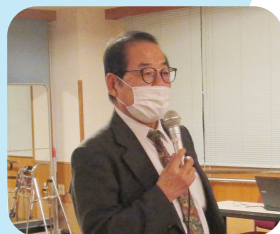
社会福祉法人 聖隷福祉事業団

聖隷厚生園讚栄 聖隷厚生園信生 聖隷厚生園ナルド工房

第14回 聖隷厚生園学会を開催しました

とき：2020年10月16日(金) 17:30~20:00
場所：聖隷厚生園信生 まじわりの家ホール

利用者サービスの質の向上を目的として、聖隷厚生園学会が開催されました。お互いの仕事の共通理解を深め合うだけでなく、各種研修会や学会等での発表訓練の場としても意義あるものとなっています。今年は3密対策として発表動画を事前に撮影し、職場パソコン等で視聴、職員投票を行いました。学会当日には来場者を来賓者・発表者・発表者上長と限定し、密とならないよう配慮した開催となりました。



聖隷厚生園を育てる会会長 加藤修一様、聖隷クリストファー大学社会福祉学部学部長・同大学介護福祉専門学校校長 横尾恵美子様から講評をいただきました。

発表者演題	発表者
最優秀賞 ノーリフトケア推進におけるご利用者へのアプローチと反応、今後の課題について	聖隷厚生園信生寮 看護介護サービス室 山田高大
優秀賞 永く働きたいと思える職場を目指して	聖隷厚生園信生寮 看護介護サービス室 芦田郁実
育てる会賞 多飲傾向の利用者が水中毒にならないための介護職としてのかかわりの検討	聖隷厚生園讃栄寮 看護介護サービス室 古橋里美
家族に寄り添う介護	聖隷ヘルパーセンター浜松北 村松貴子
外部サービス利用型 グループホームにおける世話人の役割	福祉共同住宅ファーストステップ 玉澤卓也



最優秀賞の山田高大さん、おめでとうございます！



会場の座席配置は間隔をあけてソーシャルディスタンスを保ちました。



演台にも飛沫防止パーテーションを設置

ノーリフトケア

ご利用者・職員双方にとって安全に移乗介助を行うための取り組み

信生寮、まじわりの家では今年度より「ノーリフトケア推進会議」を発足し、ご利用者・職員双方にとって安全に移乗介助を行うための取り組みを行っています。

床走行リフトをはじめとした様々な福祉機器を導入し、ご利用者様それぞれに合った移乗介助が行えるよう検討をすすめております。ご利用者様、ご家族の皆様にはご理解・ご協力頂き感謝申し上げます。また、職員に対しては福祉機器についての知識向上・取り扱い技術習得の為に定期的な教育、講習会を実施していくことで安全に介助できる体制を整えていきます。

福祉機器とはどんなものなのか見てみたい、ご家庭での使用も検討したいという方は遠慮なくお申し付けください。



厚生園の新しい仲間たちをご紹介します

こんなこと、聞きました！

- ①趣味を教えてください
- ②好きな季節は？
- ③その理由を教えてください
- ④メッセージを一言！



聖隷ヘルパーセンター浜松北
青木 美渡理

- ①ショッピング、カラオケ
- ②冬
- ③寒いけれど空気が好き。イルミネーションを見るのが好きだからです。
- ④笑顔忘れずに過ごしていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



訪問看護ステーション細江
河野 瑞穂

- ①読書、ジグソーパズル、最近ペン習字を習い始めました。
- ②秋
- ③過ごしやすく、おいしい食べ物がたくさんあるため。
- ④看護師5年目です。まだまだひよっ子ですが皆さんに笑顔届けられるように頑張ります。



訪問看護ステーション細江
今井 加奈子

- ①ガーデニング
- ②春
- ③暖かい風や日差しに気持ちウキウキします。
- ④新しい出会いに感謝し、日々取り組んでいきます。

コロナ禍の中、今年のふれあい広場は今までとひと味違った形で開催しました。テーマは「絆・つながり」。浜松市の感染状況を鑑み、残念ながら地域やご家族の参加はご遠慮いただき、例年のステージ企画も中止とさせていただきます。しかし、お祭り気分を味わっていただき、ご利用者の笑顔を見たいという職員の強い思いを込めて、「きずなメッセージ」の作成等、ご利用者参加型企画を中心に感染防止に十分配慮しながら開催させていただきました。また、サプライズ食事企画として、「うなぎ蒲焼の実演」と昼食での「うなぎ」の提供。そして、参加をご遠慮いただいたご家族には、ご利用者の様子を「フォトブック」という形にてお届けしました。

ナルド工房のご利用者による提灯の作成



信生寮

- 9:30 開会宣言
- 9:40 ゲームスタート
射的・ボーリング・くじ引き
9:40～3Fご利用者
10:30～2Fご利用者
- 11:30 食事開始
きずな♡つながりメッセージ朗読
- 13:00 閉会挨拶



ご利用者も一緒に
事前準備！
筆と墨で
「きずなつながり」

昼食はサプライズ！
浜松名物「うなぎ」に舌鼓！
ゲーム会場前で実演し、食欲をそそる
香ばしい匂いも演出しました。



配膳の待ち時間は
ジャンケン大会で
盛り上がりました



厚生圏を育てる会の
ユニバーサル商事(株)様から
ジュースの差し入れをいただきました。
ありがとうございました。



村田施設長による
開会宣言
「共に楽しみましょう！」



射的
狙いをつけて……



実生も
お手伝い

賞品ゲット！



ボーリング！
たくさん、倒そう



ご利用者 ↔ 職員
「感謝」のメッセージがたくさんありました！



讃栄寮

- 11:30 開会式
- 11:30 食事お楽しみ企画
- 11:30 ・聖隷厚生園の歴史
・きずな♡ふれあいメッセージ
読み上げ
- 13:00 記念写真を撮ろう！

みんなで
美味しく
いただきます！



うなぎの蒲焼は
重箱に入って
本格的！



生訓ナルドのご利用者によるフォトブックの製作



新しい形のふれあい広場は
盛況のうちに終わることができました。
ありがとうございました！

清水実行委員長
閉会宣言

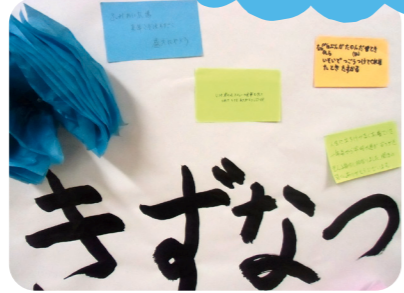


今回のふれあい広場の様子をご家族へお伝えするためのフォトブックの作成を生活訓練ナルドで行いました。写真の切り抜きやシールの飾りつけなど、皆様に喜んでいただけるように頑張りました！

素敵な
フォトスタジオで
撮影写真！



親しい友達に感謝の気持ちを
伝えました。



生活訓練事業所ナルド 「洗濯支援」の取り組み



今年度、感染予防や清潔保持を目標とした新しい取り組みとして「洗濯支援」プログラムが始まりました。6月に行った「洗濯についての生活講座」では、ご自分では洗濯をしていない、ほとんどしたことがないという方も多くみられ、生活技術の習得や向上のために支援を行うことになりました。

実際の衣服を使用しての実地訓練では、毎日使用しているタオルや軍手などを洗濯機で洗い一枚一枚丁寧に干す作業を繰り返すことで、今まで気づかなかった洗濯の大変さやきれいに干すことのできた時の満足感などを感じたという声が聞かれました。この支援を通して学んだことをぜひご家庭で活かして頂けるように、これからも活動内容の充実を進めていきます。

讃栄寮園内作業「感染防止シールド」製作活動

今年度は、新型コロナウイルス流行により世の中が大きく変化しました。讃栄寮では、普段取り組んでいる「作業訓練」での受託製品が減少し、ご利用者の日中活動と作業工賃に大きな影響を受ける事となりました。同時に讃栄寮のご利用者に向けた感染予防対策として、食堂に飛沫感染防止の衝立を作成し設置したことから、他の福祉施設等でも困っているのではないかと考え、衝立を製品化し、その製作活動を「園内作業」として導入しました。ご利用者の日中活動、作業工賃の確保、且つ「地域貢献の一環」としてご利用者に認識していただき、活動に繋げることができました。作業内容としては、カットした木材の研磨、金具の取り付け、ビニールシートの貼り付けなどで、ご利用者ができることが多くあることに気付くこともできました。

世の中の新型コロナ対策への取り組みが強まったことから、法人内の事業所(入所施設、デイサービス、保育園、在宅事業所など)や関係医療機関、他法人事業所から多数受注させて頂き、製作活動の活発化に繋げる事が出来たと思います。納入先からは「ご利用者も安心しています。」「職員も安心して働けて助かっています。」と、ありがたい感想を頂くことができ、職員・ご利用者共々やりがいを感じております。心より感謝申し上げます。

お陰様で9月末現在の納入実績は、法人内外22事業所、延べ納入台数241台(多種サイズ・オーダーメイド含む)となりました。製品に関するお問い合わせ等がございましたら讃栄寮までご連絡頂ければと思います。ご利用者の生産活動にも繋がりますので、是非ご検討ください。



お役に立つものを作っています!



8月

- 6日 スポーツ大会練習 (讃栄寮)
 - 13日 音楽鑑賞 (テーマ応援ソング) (まじわりの家)
 - 26日 音楽鑑賞 (テーマ夏) (まじわりの家)
 - 27日 スポーツ大会練習 (讃栄寮)
- <地域活動支援センターナルド>8月はコロナのため活動自粛

9月

- 2日 総合防災訓練 (讃栄寮)
- 2日 防災訓練 (まじわりの家)
- 10日 竜ヶ岩洞 大自然の造形見学 (地域活動支援センターナルド)
- 8日 観光すごろく (まじわりの家)
- 12日 ふれあい広場 (讃栄寮) (信生寮)
- 29日 TONES (喫茶) 短時間外出企画 (地域活動支援センターナルド)

10月

- 3日 フルーツパーク (地域活動支援センターナルド)
- 5~9日 秋のお楽しみ大会 (くじ引き・ババ抜き・イントロドン・紙ボール投げ・HOTドリンクでお茶会) (まじわりの家)
- 9日 食事フロア企画 栗ご飯 どて煮 きのこの茶碗蒸し (まじわりの家)
- 13日 TONES (喫茶) 短時間外出企画 (地域活動支援センターナルド)
- 16日 厚生園学会
- 26日 防災訓練 (讃栄寮)
- 26日 ハロウィン飾り付け (まじわりの家)
- 27日 ハロウィン飾り付け (まじわりの家)
- 27日 TONES (喫茶) 短時間外出企画 (地域活動支援センターナルド)
- 30日 「友達なるド」イベント (地域活動支援センターナルド)

(讃栄寮) 毎週土曜日は映画鑑賞を

楽しみました!



ふれあい広場



厚生園学会



ハロウィン



くじ引き



クッキーやケーキ等、丁寧に手作りした美味しいスイーツです

◎定期販売 (毎月)

- 第1木曜日 和合愛光園
- 第2・4水曜日 エデンの園
- 第3水曜日 エコム
- 第4木曜日 訪問看護ステーション細江

※季節により商品は変わります。

(隔月販売)

- いなさ愛光園 (第3金曜日)
- 訪問看護ステーション浅田
- ケアセンターいなさ
- ケアセンター三方原
- 聖隷クリストファー大学



インスタで情報をご提供しています

